

|   |        |      |     |
|---|--------|------|-----|
| 授業科目名   | 心理学（1） | 単位数  | 2単位 |
| 担当教員名   | 平雅夫    | 担当形態 | 単独  |
| 実務内容<br>(実務家教員の場合)  |        |      |     |
| 「学位授与の方針」との関係   |        |      |     |
| <p>DP1.多様な人々や生命に対して、他者を認め、他者を排除せず、仲間を作るという星槎の三つの約束の精神に則って、共生社会の創造に貢献する姿勢を身につけることができる（貢献力）</p> <p>DP2.共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる（専門知）</p> <p>DP3.自分の専門以外の領域からも得られた知見を統合することができる（統合知）</p> <p>DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる（実践力）</p> <p>DP5.共生社会創造の目的のために、様々な分野について絶えず学び続ける態度を持つことができる（継続力）</p>   |        |      |     |
| 授業のテーマ及び到達目標  |        |      |     |
| <p>(1) 心理学の科学的側面を理解できる</p> <p>(2) 心理学の歴史的発展を理解できる</p> <p>(3) 心理学の研究対象を理解できる</p> <p>(4) 心理学の研究方法を理解できる</p>   |        |      |     |
| 授業の概要   |        |      |     |
| <p>心理学は、「こころ」について科学する学問である。つまり、端的にいうならば、心理学は、「『こころ』の理解」を最終目標とする学問であるといえる。この科目では、自他の悩みの解決や心理的な支援を要する人への貢献などの問題意識を持つ人も、遠回りのように難解に思えるかもしれないが、心理学の基礎的な知識と思考法の習得を目指している。けっして容易とはいえない学修になると思われるが、意欲的に取り組んでほしい。</p>  |        |      |     |
| 授業計画  |        |      |     |
| <p>第1回 心理学の視点 テキスト：第1章</p> <p>第2回 行動の基本様式 テキスト：第2章</p> <p>第3回 発達 テキスト：第3章</p> <p>第4回 心理学の歴史 テキスト：第10章 10.1～10.6</p> <p>第5回 学習・記憶 テキスト：第4章 4.1 4.2</p> <p>第6回 学習・記憶 テキスト：第4章 4.3 4.4</p> <p>第7回 感覚・知覚 テキスト：第5章 5.1</p> <p>第8回 感覚・知覚 テキスト：第5章 5.2</p> <p>第9回 感覚・知覚 テキスト：第5章 5.3</p> <p>第10回 感覚・知覚 テキスト：第5章 5.4</p> <p>第11回 思考・言語 テキスト：第6章</p> <p>第12回 動機づけ・情動 テキスト：第7章</p> <p>第13回 個人差 テキスト：第8章</p> <p>第14回 社会行動 テキスト：第9章</p> <p>第15回 心理学の現況 テキスト：第10章 10.7</p> |        |      |     |
| スクーリングでの学修  |        |      |     |
| テキスト  |        |      |     |
| <p>鹿取廣人 杉本敏夫 鳥居修晃 河内十郎、(1996)、『心理学 第5版 補訂版』、東京大学出版会<br/>ISBN 978-4-13-012117-0</p> <p>一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟、(2021) 最新社会福祉士養成講座精神保健福祉士養成講座『心理学と心理的支援』、中央法規<br/>ISBN 978-4-8058-8232-0</p>   |        |      |     |
| 参考書・参考資料等   |        |      |     |
| <p>下山晴彦・佐藤隆夫・北郷一夫監修、下山晴彦・石丸径一郎編著、(2020)、『公認心理師スタンダードテキストシリーズ 臨床心理学概論』ミネルヴァ書房<br/>ISBN 978-4-623-08613-9</p> <p>諸富祥彦、(2022)、『カウンセリングの理論（上）』、誠信書房<br/>ISBN 978-4-414-40378-7</p> <p>諸富祥彦、(2022)、『カウンセリングの理論（下）』、誠信書房<br/>ISBN 978-4-414-40379-4</p>   |        |      |     |
| 学生に対する評価  |        |      |     |
| レポート評価（50%）、科目修得試験（50%）   |        |      |     |